

一般質問



定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、3月5日から9日までの4日間にわたり行われ、20名の議員から36件の質問があり、行政側の対応をいただきました。掲載内容は、それを要約したものです。

詳しくは、会議録、会議録検索システムでご覧いただけます。

○会議録(5月下旬発行予定)

○会議録検索システム(5月下旬更新予定)

市ホームページ
市内公共施設に設置の市民向け情報端末機(パソコン)：市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、中央図書館および分館(百草台図書館を除く)、市政図書室、中央公民館、市立病院

渡辺 眞

(自民クラブ)

共産党とネットと日教組は「子供権利条例」を待っている

問1 虐待といじめは条例があってもなくならないと思うが、見解を問う。
答1(子ども部長) すぐには口になるとは考えていません。権利をきちんと認識し、守っていく体制をつくっていくことがこの条例の趣旨です。

問2 なぜ条例をつくるのか。現行法制では何が不足していると日野市は考えているのか。
答2(子ども部長) 権利を保障し守ることを日野市の重要課題として、施策展開していくことを明らかにするために、条例を制定していきたいと考えています。

問3 市長の意見を問う。
答3(市長) しっかりと市側の考えをまとめた案をつくらせていただきたいと思っています。

西野 正人

(自民クラブ)

日野市内企業の現状と育成について

問1 市と各種経済団体等の意見交換の状況は。
答1(まちづくり部長) 日野市商工会の産業振興施策の現状と課題及び計画等を協議しています。
問2 カワセミ商品券の有効利用方法は。
答2(まちづくり部長) 商品券の販売方法等につ

いて検討していきます。
地域の諸課題について

問1 万願寺二丁目地区の通学路の安全確保は。
答1(まちづくり部長) 路面表示や看板設置を実施します。
問2 宮地区の地区センター建て替えは。
答2(企画部長) 近々の建て替え計画はありませんが、地区センター全体の新築、建て替えの中で研究していきます。

谷 和彦

(自民クラブ)

健康行政について「日野人げんき!」プランによる健康の推進

問1 各種健康調査の結果、要指導者等と判定された方へのフォローは。
答1(健康福祉部参事) 市の健康教室への参加を呼びかけ、相談や講義・実技指導を行っています。
問2 健康調査の受診率

を高める方策は。
答2(健康福祉部参事) パンフレットの配布を開

係機関に依頼したり、国保税の通知書に案内を同封しています。今後、より申し込みしやすい方法を検討していきます。
問3 安全にウォーキングができるよう多摩川・浅川の遊歩道の整備を。
答3(まちづくり部長) 占用区域の拡大や未利用地の活用等により、歩行スペースを確保できるように工夫していきます。

馬場 繁夫

(公明党)

格差是正のため社会総がかりで教育の再生を

問1 就学前の子どもの支援について問う。
答1(子ども部長) 新たな支援体制として、平成19年度子ども支援事業「そだちあい」を計画しています。
問2 特別支援教育の取り組みについて問う。

答2(教育部参事) 学校の取り組みとして、専門家による巡回相談を行いたいと考えています。
問3 食育推進について問う。
答3(まちづくり部長) 食育推進検討委員会で、独自の食育推進計画や条例の制定に向け検討していきます。

問4 幼保・小・中一貫教育について問う。
答4(教育部参事) 連携教育について研究していきたいと考えています。

佐藤 洋一

(無党派)

高齢者も楽しめる公園 健康遊具等の設置を

問 市の公園に健康遊具を設置できないか。
答(環境共生部長) 高齢化社会に対応するため、地域の高齢化の状況を勘案した上で、設置していきたいと思っています。
豊田駅発車合図メロ

「デイ」たきびその後進捗

問 進捗状況を問う。
答(まちづくり部長) 地域からの要望をどのように取りまとめいくかを検討しています。
選挙は何処の投票所でも投票できる仕組みの研究を

問 何処でも投票できる仕組みにできないか。
答(選挙事務局長) 都選挙管理委員会と協議し検討したいと思っています。

馬場 賢司

(公明党)

新たな取り組みで、子育て、教育環境のさらなる充実を！放課後子どもプラン、妊産婦健診助成、発達障害児対策等について問う

答(市長) 放課後子どもプランでは、年配の方々の経験を生かした群れ遊びの指導が有効と考えられています。妊産婦健診等

は日野市が先行的に行っています。さらに充実を図り、特別支援教育もしっかりとやっていきたいと思っています。

日野本町周辺地域の今後のまちづくりについて問う

答(まちづくり部長) 東京都との協議を踏まえ、宿場町の雰囲気と潤いのある沿道空間として、歩行者優先の道づくりを図り、良好な住環境と産業との共存を目指します。

佐瀬 昭二郎

(無党派)

障害者福祉施策の課題

問1 施設運営の支援策について問う。
答1(健康福祉部長) 事業の継続や施設作業所職員のマンパワー定着を図るための助成を行うていく考えです。
問2 利用者負担軽減のための支援策について問う。

答2(健康福祉部長) 食費の負担を、国の利用者負担軽減の対象とならない世帯の利用者に対して、軽減策を実施していきたいと考えています。
地区計画制度をめぐって

問 条例によって用途制限、土地利用制限ができるものとできないものの区分について問う。
答(まちづくり部長) 公共空地は建築物に関する制限対象になりません。

菅原 直志

(市民クラブ)

犯罪被害者のための施策を進めよう

問1 今年度の被害者支援施策の取り組みについて問う。
答1(総務部長) 小冊子「被害に遭われた方々へ」改訂版を2千部作成し、市立病院や庁内関係各課のほか、警察や消防など外部の関係機関に配布しています。

問2 来年度の被害者支援策について問う。
答2(総務部長) 国・都・他市における被害者支援を参考に今後検討したいと考えています。
更なる子育て支援の充実のために「保育園施策の改革」を中心に

問 保育園改革、民営化のメリットについて問う。
答(子ども部長) 多様なニーズに応える柔軟性があると考えます。

田原 茂

(公明党)

図書館を地域の情報拠点として活用しよう!

問 図書館基本計画と今後の事業展開は。
答(市長) 図書館の新しい基本計画をつくり、地域の文化、伝統ある学びを伝える機能を強化し、新しい時代に対応する図書館をつくっていきます。
豊田駅の南北通路等

問 南北通路の設置の見通しは。
答(まちづくり部長) 新たな自由通路として「R」と調整していきます。

旭が丘四丁目5番地・6番地地域の交通安全対策について

問 基本的な交通安全対策を。
答(まちづくり部長) 歩道の一部の拡幅は完了していますが、さらなる安全対策を検討します。

中野 昭人

(日本共産党)

川辺堀之内地域のまちづくりについて問う

問1 3・3・2号線の整備により沿道地域の開発問題に対して市はどのように向き合うのか。
答1(まちづくり部長) 原風景を生かしたまちづくりを行うために一定の地区計画をかけ、その中でルールづくりをしてい

きたいと考えています。
問2 農地や原風景を守るために生産緑地の減歩を緩和するといった政策を検討すべきではないか。
答2(まちづくり部長) 土地区画整理法では特別な配慮は現在のところありませんが、農業専用街路をつくって換地を集めたり、街区を大きく取り周辺道路へのライフラインを後年度に回したりして、農地の評価を下げるといった形で農地を減らさないやり方で進めます。